

平成27年4月12日執行

山形県議会議員選挙

最上郡選挙区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

子どもからお年寄りまで 安心して暮らせる地域づくりを

1946年生まれ
早稲田大学第一法学部卒

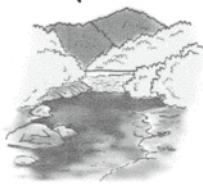
職歴

1968年 新庄北高等学校教諭
1975年 村山農業高等学校教諭
1984年 新庄北高等学校向町分校教諭
2000年 新庄南高等学校教諭
2013年4月から2014年3月 真室川高等学校非常勤講師

所属団体・役員等

最上小国川の清流を守る会代表
放射性指定廃棄物最終処分場に断固反対する北村山の会
尾花沢9条の会事務局員
原発災害情報センター会員

- 豊かな清流を子や孫に
ダムによらない河道改修による治水対策、最上小国川の清流を守り流域振興を！
放射性廃棄物最終処分場建設阻止、地域を守ろう！
● 最上の自然を生かした自然エネルギー活用による雇用拡大を！
● 憲法9条を守り、県政に憲法を生かそう！
● いじめのない学校づくりで、どの子にも行き届いた教育を！
● 地域医療と介護を充実し、住み続けられる地域づくりを！
● TPP交渉からの撤退を求め、農業を守り地域の発展を！



豊かな清流を子や孫に

私は教員人生のほとんどを新庄・最上地域の高校教師として勤務しました。新庄北高向町分校には16年間お世話になり、子どもたち、多くの保護者方々と最上小国川の清流と地域を大切にする思いに接しました。その清流に濁りをもたらす、鮎の成育に悪影響をもたらす「穴あきダム」が造られようとしています。ダムによらない河道改修による水害防止対策は可能です。温泉街の再生や流域の振興にも効果的です。また最上地域の豊かな自然が大きく破壊される恐れのある、県境の宮城県加美町に建設予定の放射性廃棄物最終処分場建設に断固反対します。あわせて原発のない日本をめざします。さらに憲法9条を守るとともに、いじめのない学校、TPPに反対し、地域の農業を守る政策課題にも取り組みます。

立候補にあたって



無所属
たかくわ 順一
じゅんいち
69歳

夢と誇りをもてる元気な最上を創りたい

これまでの議員活動でつちかったものは、地域の問題や課題を解決する“解決力”でした。経験を積んだ50代として、これまでの経験と多くの貴重な出会いをフル活用し、人、もの、地域、政策、あらゆるものをつなぎながら「できない」を「できる」に変えていきます。

～最上で働く～

1. 地元企業の振興、企業誘致と産学官金連携の推進により、夢ある職場をつくる
2. 「ほ場整備事業」と「園芸農業」の推進による経営基盤強化、森林資源のフル活用

～最上に住む～

3. 高速交通網と身近な道路など生活基盤整備による地域間格差の解消
4. 医師確保と県立新庄病院の改築・機能強化

～最上で育てる～

5. 将来の各産業分野を担う人材育成を実現するための教育環境整備
6. 子育て不安の解消と介護サービスの充実による都市部との連携推進

～最上から発信する～

7. 観光振興による交流人口の拡大と、農産物輸出など海外市場への挑戦

小松伸也の略歴

昭和37年6月16日 真室川町に生まれる
昭和56年 県立新庄北高等学校卒業
昭和61年 法政大学工学部卒業
清水建設株式会社勤務
平成2年 株式会社小松建設入社
平成11年 社団法人新庄青年会議所理事長
平成13年 社団法人日本青年会議所山形ブロック協議会会長
平成15年 株式会社小松建設代表取締役就任
平成17年 真室川町議会議員当選(2期)
産業福祉常任委員長
最上地区広域連合協議会議員
平成23年 山形県議会議員当選
平成24年 厚生労働環境常任委員会副委員長
平成25年 商工労働環境常任委員会委員長
平成26年 農林水産常任委員会委員長



自民党
www.jimin.jp



こまつ しんや
小松伸也

最上の重点テーマ——人口減少対策の推進

- ☆「新庄最上定住自立圏」形成の支援
- ☆豊かな地域資源である林業・木質バイオマス利活用による地域活性化
- ☆収益性の高い作物の産地化・6次産業による付加価値化、中小企業の技術力向上・人材育成に対する支援
- ☆地域企業・職業の魅力発信による地元就職・U・I・Jターンの促進、次世代地域づくりリーダーの創出
- ☆妊娠・出産を含めた、ライフプランを考えるきっかけづくりや子育て情報提供・サービス充実の支援

プロフィール

昭和50年 山形県立新庄北高等学校卒業
昭和54年 成蹊大学法学部政治学科卒業
平成8年 近岡理一郎国務大臣秘書官
平成11年 山形県議会議員初当選(連続4期)
平成14年 建設常任委員会委員長
平成24年 議会運営委員会委員長
平成25年 自民党県連政調会長



あなたの声が力になります。

「実行力」で5つの安全・安心を目指します。

- 1 いのち——健康と生命を守る
県立新庄病院の機能強化と改築促進
福祉施設の拡充とマンパワーへの育成支援
- 1 子ども——次代を担う、主役をみんなで育てる
子育て支援費・医療費助成の強化
新たな奨学金・給付制度の設立
- 1 雇 用——働く場の確保と若者の定住推進
集成材生産業者協和木材株式会社進出(H28年操業へ)
就労相談の拡充と婚活事業の展開
- 1 防 災——自然災害から生活を守る
未整備県道改良の促進
最上小国川流域振興・観光客150万人目標設定
- 1 農 業——基幹産業の確立と自立支援の強化
土地改良事業への支援と園芸振興
新規・若手就農者への支援



自由民主党公認
いとう しげなり
重成しげなり

平成27年4月12日執行

山形県議会議員選挙

最上郡選挙区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

新しい最上 最上を変える

より強く^{Strong}

体力のある中小企業・中小事業者の育成

- 経営指導等による今ある企業の強化・サポート
- 県内外からの企業の積極的な誘致

生産性の高い農林業

- 中山間地・小規模農業の支援
- 法人化、6次産業化支援、新たな農林業の仕組みづくり

安心を支える社会資本の充実

- 高規格道路の全線整備供用など高速交通網の整備
- 流雪溝や融雪路の整備などの豪雪・災害対策

より温かく^{Warm}

先進医療の充実

- 県立病院の改築による専門科目と機能の強化
- 介護・医療機関などの連携による救急医療体制の確立

生涯教育の確立

- 最上地域の教育環境の充実
- 学習機会の拡大や社会教育施設の積極的な活用による社会教育の充実

安心の子育て・福祉・あたたかい社会

- 子育て、介護にかかわる家族の問題解決への積極的な支援
- 女性や若者の活躍をサポート・支援する仕組みづくり

より細やかに^{Fine}

多角的な地域活性化策の実施

- 空き家対策や集落課題などのタウンミーティングの実施
- 特色ある地域づくり、まちづくりの支援

ソフト事業の積極的な整備

- インバウンド事業、文化・歴史・自然資源を活用したソフト事業支援

岸 倫一郎の略歴 山形県 金山町出身
 1974年11月5日生まれ(40歳)／1990年 金山町立金山中学校卒業／
 1993年 山形県立新庄北高等学校卒業／1995年 早稲田大学政治経済学部入学／2000年 早稲田大学政治経済学部卒業／2008年 アーンスト・アンド・ヤング・ファイナンシャルサービス株式会社退社／2010年 新日本有限責任監査法人退社／2015年1月現在 参議院議員岸宏一事務所公設秘書として勤務



岸 きし
倫 りん
一郎 いちろう

投票日

4月12日(日)

投票日に用事がある方は、4月11日(土)まで

期日前投票ができます。

◇期日前投票の制度があります。

投票日に用事があり投票所に行けない方は、4月4日（告示日の翌日）から4月11日（投票日の前日）までの間に、前もって投票することができます。

詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会へお問い合わせください。

◇入場券をお持ちください。

投票所にお出かけの際には、入場券をお持ちください。

もし、入場券を忘れたときや、入場券が配られなかったときは、投票所の受付係に申し出ていただき、御本人と確認できれば投票することができます。

